



北陸大学 (石川県)



実績ある留学生教育

伝統と創造にあふれ、豊かな四季に恵まれた「古都」金沢で学ぶ日本語・日本文化

■大学紹介

① 大学の特色及び概要

北陸大学について

北陸大学は「自然を愛し、生命を尊び、真理を究める人間の形成」を建学の精神・教育理念に掲げ1975年に開学し、薬学部一学部からスタートしました。

2017年4月からは薬学部、医療保健学部、国際コミュニケーション学部、経済経営学部、(未来創造学部)、となり、本学の使命・目的である「健康社会の実現」に向けた、人材の養成を行っています。

1993年「国際交流センター」(国際交流室)を開設しました。1994年「留学生別科」を設置し、世界各国から留学生を受け入れています。

2014年には「北陸大学の国際化ビジョン」を策定し、大学の国際化・グローバル人材の養成について一層の発展を推進しています。



国際交流センターについて

国際交流センターは世界の大学とさまざまな交流を計画し、実施しています。現在、本学はアメリカ、イギリス、スペイン、ロシア、オーストラリア、モンゴル、タイ、インドネシア、マレーシア、カンボジア、中国、韓国の大学と協定を締結し、ニュージーランド、ドイツの大学とは友好校として北陸大学の学生を派遣したり、姉妹校からの学生を受け入れたりしています。

また、国際交流センターでは外国人を含むスタッフが、語学を勉強するときのアドバイスをしたり、海外の文化や生活情報、海外旅行や留学といった実践的なことの相談にも応じています。海外留学に関しては、北陸大学が主催するものや個人で行ける留学に関する情報を提供しています。

② 国際交流の実績

海外姉妹校・友好校等：59

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生(日研生)の受入れ実績

2018年：留学生数 381人、日研生 1人

2017年：留学生数 434人、日研生 1人

2016年：留学生数 475人、日研生 1人

④ 地域の特徴

金沢市は石川県の県庁所在地であり、人口約46万人の地方都市です。「小京都」とも呼ばれ、古い町並みが残り伝統と文化が息づいています。2015年には北陸新幹線が開通し、今、日本で一番注目されている観光地の一つとなっています。自然にも恵まれ、夏には海水浴、冬にはスキーができます。また、温泉地としても有名です。治安が良く物価も安いので生活しやすい都市です。





■ コースの概要

① 研修目的

(b) 日本語能力の向上のための研修を主とし、補助的な日本事情・日本文化に関する研修を行うもの。

② コースの特色

留学生別科は国際社会に貢献できる日本語及び日本の文化知識を教授し、国際人としての教養を身に付けた人材の育成を行うことを目的に設立されました。日本の大学や大学院への進学を目標とする留学生、また日本語のブラッシュアップや日本体験を目的とする留学生を対象に日本語のレベル別クラスで日本語教育を行っています。

③ 受入定員

10名（大使館推薦 5名、大学推薦 5名）

④ 受講希望者の資格、条件等

日本語能力試験N4相当以上の能力があることが望ましい。

⑤ 達成目標

入学時の語学力に応じて、N3～N1相当の学力を修得する。

⑥ 研修期間

2019年9月～ 2020年8月
修了式は8月を予定（2018年は8月31日）

⑦ 研修科目の概要・特色

一般の留学生別科生と同じ授業を受講します。授業はすべて日本語で行われ、入学時の日本語能力によってクラス分けをします。日本語レベルの高い学生は、学部の授業も聴講することができます。また、大学院進学を目指す人のために、研究計画書作成の指導も行います。

1) 必須科目

・ 日本語科目 810分/1週間

読む・書く・話す・聞くの4技能をバランスよく学びます。また各種の試験対策の授業もします。

・ 日本事情 90分/1週間

日本の文化について勉強します。茶道や金箔工芸など体験型の授業も行う他、研修旅行にも行きます。

・ 日本事情演習 90分/1週間

日本で生活するうえで必要な各種手続の方法を説明したり、生活上の相談や話し合いをします。

2) 見学、地域交流等の参加型科目

・ 日本事情 90分/1週間

■ 時間割例

| | 1時間目 (9:15～10:45) | 2時間目 (11:00～12:30) | 3時間目 (13:20～14:50) | 4時間目 (15:05～16:35) |
|---|----------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|
| 月 | 日本語Ⅵ（文章表現） | 日本語Ⅴ（文型読解） | 文字語彙 | |
| 火 | 日本語Ⅶ（会話聴解） | 日本事情演習Ⅱ | 英語、資格日本語、 研究計画書作成 | 英語、資格日本語、 研究計画書作成 |
| 水 | 日本語Ⅷ（総合演習） | 日本語Ⅴ（文型読解） | 日本事情Ⅱ | 専門ゼミ （日本語） |
| 木 | 日本語Ⅶ（会話聴解） | 日本語Ⅵ（文章表現） | 資格日本語 | 専門ゼミ （言語・文化・文学） |
| 金 | 日本語Ⅷ（総合演習） | 日本語Ⅴ（文型読解） | 文字語彙、資格日本語、 研究計画書作成 | 専門ゼミ （経済経営） |



3) 修了研究の内容

学習の集大成として、初級レベルではスピーチを、中上級クラスでは各自興味を持ったことを調査しプレゼンテーションを行います。

4) 日本人学生との共修の機会

学部日本人学生の語学クラスと交流授業を実施しています。

5) その他の講義、選択科目等

文字語彙／英語／研究計画書作成／資格日本語（N1試験対策）／研究計画書作成／専門ゼミ
各科目 90分/1週間

大学・大学院入学試験や留学試験にかかわる科目を勉強します。また興味に応じて、文字（特に漢字）や論文作成を勉強することもできます。

⑧ 年間行事

9月 渡日（初旬）
秋学期入学式
秋学期開講
10月 学園祭
11月 日本文化体験活動（秋季研修）

- 12月 日本語能力試験
日本語コンテスト
留学生別科学生交流会
冬休み
- 1月 秋学期末試験
- 4月 春学期開講
- 5月 日本文化体験活動（春季研修）
- 6月 研修旅行
- 7月 日本語能力試験
日本語朗読コンテスト
春学期末試験
ピーチデー
- 8月 修了式
- 9月 帰国（初旬）

⑨ 指導体制

日研生は、国際交流センター・留学生別科の所属となります。国際交流センター所属の教員が指導教員として履修や研究の指導、日本での生活のサポートをします。

- ・笠原 祥士郎 教授
- ・佃 志津 准教授
- ・佐々木 技好 准教授
- ・石津 みなと 講師 ほか



⑩ コースの修了要件

研修期間1年で30単位以上取得した留学生について、留学生別科修了証書を発行します。

■宿 舎

大学の寮または大学周辺のアパートを紹介します。また、石川県などが運営している留学生会館もあります。

大学紹介のアパートの家賃は約25,000～30,000円/月です。また、入居時には、手数料として家賃の1か月分、敷金として40,000円が必要です。アパートの保証人には大学がなります。

生活費は、家賃込みで約70,000円/月かかります

■修了生へのフォローアップ

FacebookにおいてHokuriku University Study Abroad Facebook Pageを公開しています。本プログラム参加者が随時写真を載せながら近況を報告。本プログラム参加者は当サイトに登録できるようにし、本プログラム終了後の様子をリアルタイムで確認できます。

■問合せ先

<担当部署>

北陸大学国際交流センター・留学生別科

住所： 〒920-1180
石川県金沢市太陽が丘1丁目1番地

TEL： +81-76-229-2626（直通）
FAX： +81-76-229-0021
Email： iec@hokuriku-u.ac.jp

<ウェブサイト>

北陸大学留学生別科：
www.hokuriku-u.ac.jp/department/jlc/index.html

北陸大学：
<http://www.hokuriku-u.ac.jp/>

